

社会が人を育み、人が社会をつくる「やまなし」好循環づくり ～人口減少社会を踏まえ、県民が主体的に社会参画できる社会教育のあり方～

山梨県の課題

人口減少による負のスパイラルの克服
本県経済と雇用を支える基幹産業の発展
地域資源を生かした個性豊かな産業の創出
明日のやまなしを担う子ども・子育て支援の充実
生涯にわたり健康で生き生きと暮らせる地域づくり
地域の暮らしと企業活動を守り、交流を促進する基盤づくり

社会教育における役割

支え合う地域づくりへの支援
地域資源と人とのつながりへの橋渡し
学びの場と機会の提供
将来を担う人材の確保・育成
若者を中心とした地域活性化の支援
子どもと子育てを地域全体で支える環境の充実
交流を促進する基盤作り
県、市町村、企業、県民の連携・協働の強化

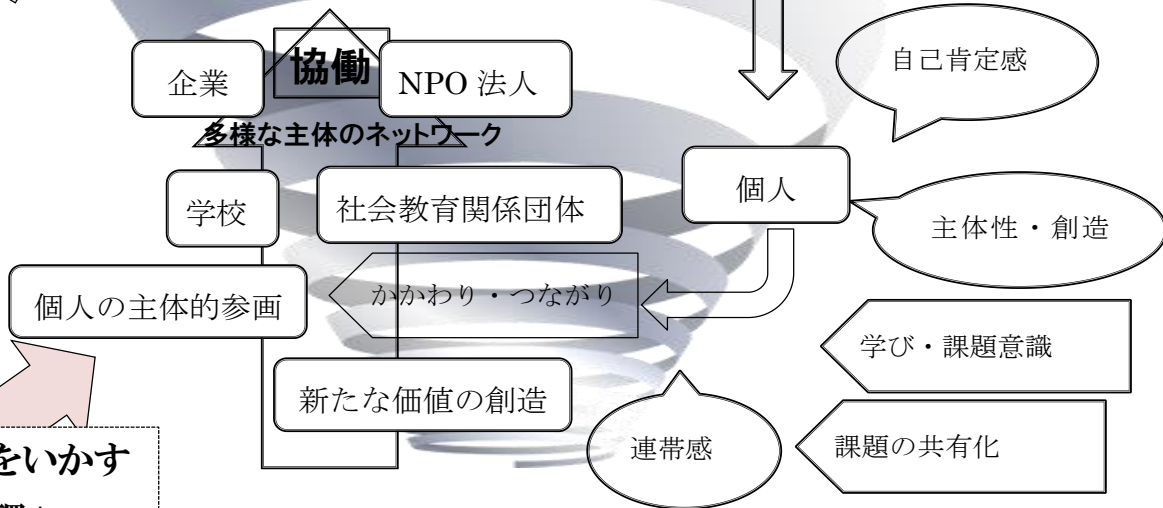
山梨県のよさ

豊かな自然（森林、水資源）
ふるさと暮らし希望数の多さ
人口 100 万人あたりの図書館数の多さ
人口 100 万人あたりの公民館の数の多さ
図書館の来館者数の多さ
ボランティア行動率の高さ
社会教育委員の数の多さ
連携がしやすい地理的状況
つながりを深める地域の仕組み（消防団、無尽等）

課題の解決

やまなしのよさをいかす やまなし「好循環」

共に学び支え創造する社会



社会教育行政の役割

社会と人をつなぐ役割

支え合う地域づくりや連携・協働を支える役割

社会に主体的に参画できる人づくりを支える役割

新たな価値を創造する地域づくりを支える役割

学びの場

支え合いの場

創造の場



やまなし好循環

にらちび&にらこう交流会(毎月 1 回開催)
～赤ちゃんだっこ体験の様子～
(韮崎高等学校キャリアビジョン育成支援事業)
(写真: NPO 法人子育て支援センターちびっこはうす)